

## 西部ガスグループの九州八重洲(株)

# 都市ガスに対応した完成宅地を販売



初日、全区画に申し込みが入った「ジョイナス城西」の現地



造成工事中の「ジョイナス舞松原」

## 西部ガス(株)が戸建住宅の都市ガス化営業強化を図る

西部ガスグループの九州八重洲(株)は、福岡市博多区博多駅東2-18-30 山口元嗣社長は、福岡市内の良好な土地を取得して造成工事を行い、都市ガスに対応した完成宅地をハウスメーカーに卸して、親会社である西部ガスが推進する戸建住宅の都市ガス化営業強化を図っている。事業は、ハウスメーカーと提携して販売する手法を採用。8月には福岡市東区舞松原の宅地11区画を旭化成ホームズ(株)と提携して発売するなど都市ガスに対応した完成宅地の販売手法が注目される。

## ハウスメーカーと提携

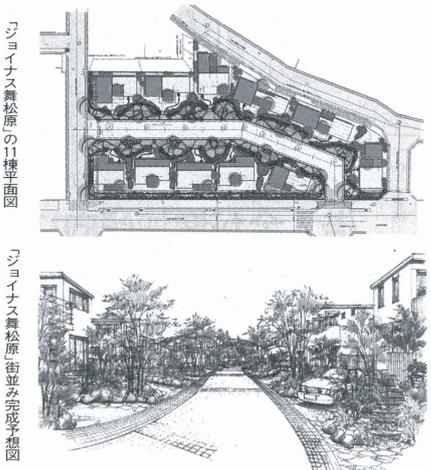
西部ガス(株)は、近年激しい競争を繰り広げ、九州八重洲(株)は、これまで自社の再生と土地の取得をガス化営業強化を図るため、中心に進めてきたが、昨年、完成宅地の販売事業第一弾は、ジョイナス鳥飼。昨年11月、福岡市城南区鳥飼11丁目の郵政省職員宅跡が建物となるという建築条件付き宅地として、九州八重洲(株)が土地を仕入れ、ハウスメーカーと提携して完成宅地を販売する。旭化成ホームズ(株)と提携して発売する。旭化成ホームズ(株)は、福岡市内の良好な土地を取得して造成工事を行い、都市ガスに対応した完成宅地をハウスメーカーに卸して、親会社である西部ガスが推進する戸建住宅の都市ガス化営業強化を図っている。事業は、ハウスメーカーと提携して販売する手法を採用。8月には福岡市東区舞松原の宅地11区画を旭化成ホームズ(株)と提携して発売するなど都市ガスに対応した完成宅地の販売手法が注目される。

## 「ジョイナス」ブランド好スタート

鳥飼4丁目の3区画は、積水ハウス、西日本鉄道、平成建設の3社が建てる。2区画は、購入者がメーカーを検討中という。第2弾は「ジョイナス市崎」。昨年12月、福岡市南区市崎2丁目の大手企業の社宅跡地約4800坪を競争入札で購入。今年1月に宅地3区画を発売して、2区画を販売。残り1区画の建築条件付き宅地の土地は184・76㎡(55坪)で、価格が3900万円となっている。第3弾は「ジョイナス舞松原」。今年の3月、福岡市東区舞松原2丁目の民間土地約23000㎡、約700坪を購入。総11区画を建築条件付き宅地として8月に発売する予定だ。今回は旭化成ホームズと提携して2社の販売となる。既に問合せ20件超(5/29日現在)申し込み3件(同)が入ると好評だという。

「ジョイナス舞松原」の場所は、福岡市東区舞松原2丁目5番地。西鉄、舞松原バス停徒歩3分、JR香椎線、舞松原駅徒歩約11分。近隣のスーパー、コンビニ、約1000坪を有し、小・中学校、病院、銀行、生活利便施設が揃っている。団地は、上質な街並みづくりに取り組んでいる。

旭化成ホームズは、後続の開発、販売において顧客に見てもらうモデルになる。今回、総11区画のうち九州八重洲(株)が販売する宅地は、舞松原2丁目日本橋三産業の社宅跡地を購入して、旭化成ホームズが4



ジョイナス舞松原の11棟平面図

ジョイナス舞松原街並み完成予想図

## 会社概要

業、昭和52年11月地元企業として九州八重洲興業(株)を設立。平成20年4月西部ガスグループ入り。平成20年10月東京八重洲にて創設された「中島建設」5月、29日現在、6区画に14組が申込んでいる。1区画の土地は、平均約46・7坪、平均坪単価は66・7万円になる。提携ハウスメーカーは、旭化成ホームズ、パナホーム、三井ホームの3社。

九州八重洲は、年間60170区画程の自社分譲を行っている。

東光商事 検索

不動産ファイナンス **ととこ**

東光商事株式会社 福岡オフィス 福岡市博多区博多駅東2-5-21-7F  
 freedom 0120-1933-18 tel.092-415-0100 関東財務局長(9)第00018号

事前販売を行ったところ、初日(5月23日)で全区画に申し込みが入り、4番申込みが入るほど好調だった。「中島建設」5月、29日現在、6区画に14組が申込んでいる。1区画の土地は、平均約46・7坪、平均坪単価は66・7万円になる。提携ハウスメーカーは、旭化成ホームズ、パナホーム、三井ホームの3社。

九州八重洲は、年間60170区画程の自社分譲を行っている。

晴雨計  
 61番の6月13日、39歳の太宰治は愛人と玉川上水へ入水。19日に死体が発見された。彼の忌日を桜桃と呼ぶのは、この時期が桜桃(サクラボ)の季節であり、同年に書かれた著作「桜桃」によるものだと「供ひより」(略)何、子供よりも、だという書出しで始まる。「桜桃」は3人の幼い子供を抱え、主人が去る瞬間まで家を飛び出し、いっけの飯み屋に行く。飲み屋では桜桃が出る。その桜桃を子供に食べさせた。ふたつ、一葉を糸につないで、首にかける。桜桃は、珊瑚の首飾のように見える。大皿に盛られた桜桃を、極めて丁寧に食べては種を吐き、そして心の中で虚勢をたいて、舌に言葉を、子供より親が大事で終わる。おぼただは、今でも毎年おぼただは、若者を集める作家に見られない魔法を發揮している。誰しも若い時代には一度は太宰に取って憑かれたい。ある。「ボキヤ貧」の異名をとった故小淵恵三元首相が、大受受験時に太宰にのめり込み、2年も浪人したといわれた。▼もつと高由紀夫みたいに「太宰の